



ラピットランド 2024 10月

白梅幼稚園
TEL(22)3463・FAX(32)6702
ホームページ <https://www.shiraume-aizu.com>
会津保育園
TEL(85)7761・FAX(85)7762

いっぱいロボット作ったよ!!

じっくりゆっくり!
みんなで一緒に
やってみよう!

全 体 目 標

◎秋の季節を感じ、生活や遊びに取り入れよう

・葉っぱの色の変化などに目を向け、

季節の移り変わりを感じる。

・秋の自然を遊びに取り入れ、工夫や想像力を養う。

学 年 の 目 標

年 長：仲間の必要性を実感し、

仲間の中の一人だという自覚や自信を持ち、

友だちへの親しみや信頼感を高める。

年 中：身近な自然に触れ興味を持ち遊びに取り入れていく。

年 少：身近な自然に触れ、色や形の違い、

変化に興味を持つ。

満3歳児：個々に合わせた

ダイナミックな全身運動を十分行う。

満1・2歳児：戸外遊びを楽しみながら身近な自然に親しむ。

子育て支援

お近くに小さなお子様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

★園舎(10:00~11:30)園庭(10:00~14:00)

休日以外毎日開放しています…未就園児&保護者対象(無料)

●び～の・び～の 無料(1歳半児～就園前対象)

支援センターで行っています

9:45~受付／10:00~11:00

10月16日(水)観劇会「みにくいアヒルの子」

10月30日(水)親子ふれあいピラティス

10組限定で予約優先です。

参加ご希望の方はご連絡下さい。

●バギークラブ 無料(0歳～1歳半児対象)

会津保育園で行っています

9:45~受付／10:00~11:00

10月11日(金)親子でフラダンス

5組限定で予約優先です。参加ご希望の方はご連絡下さい。

※びーのびーの、バギークラブともに完全予約制となります。

QRコードもしくはHPより予約下さい。



子ども森 10月のスケジュール

3号認定児

1日(火)	運動会
2日(水)	入園願書受付
3日(木)	
4日(金)	英語(ペ)
5日(土)	
6日(日)	
7日(月)	英語(長)
8日(火)	FT(中)
9日(水)	英語(ラ)
10日(木)	英語(少) FT(長) 食育(中) 体操(中) 防火/パレード(長)
11日(金)	バギークラブ 英語(ペ)
12日(土)	
13日(日)	
14日(月)	■スポーツの日
15日(火)	10月生まれ誕生会
16日(水)	びーのびーの 観劇会「みにくいアヒルの子」
17日(木)	秋の遠足(中) FT(少)
18日(金)	英語(ペ)
19日(土)	
20日(日)	
21日(月)	秋の遠足(長)
22日(火)	秋の遠足(少)
23日(水)	英語(ラ)
24日(木)	体操(少)
25日(金)	尿検査 1号認定児午前保育
26日(土)	ポンポンポンマルシェ
27日(日)	
28日(月)	1号認定児振替休日
29日(火)	防災訓練
30日(水)	びーのびーの 英語ハロウィンパーティー(長)
31日(木)	さんまの食育(長) 体操参観(中)

＜お知らせ&お願ひ＞

★年長・年中・年少児★

☆各学年、秋の遠足があります。

遠足に行く学年は給食の提供がありませんので
お弁当でのご準備をお願いします。

★全體★

☆3日(木)乳児保育研修があり、講師の先生の
出入りがあります。

【保護者参加の行事】

☆1日(火)運動会(幼稚部のみ)

8日(火)年中ファミリーティーチャー

9日(水)年長ファミリーティーチャー

17日(木)年少ファミリーティーチャー

23日(水)年少英語参観

26日(土)ポンポンポンマルシェ

31日(木)年中体操参観



食育コラム

～会津短期大学・鈴木秀子先生より～

今年も大変な酷暑でしたが、気がつくと朝夕すっかり涼しくなり、17日には少し欠けた中秋の名月を見る事ができました。構内では、ススキの穂が風になびき、ナナカマドの葉が赤く色づき、ムラサキシキブの小さな紫色の実が見えます。ちゃんと秋がやってきました。

先日、我が家に幼子が遊びに来ました。しかも3人。普段は大人2人しかいない静かな我が家が、沸騰したかのように賑やかになりました。電動ソファーは忙しく伸び縮みし、L字に並べたソファーはV字になります、うっかりしていると、ソファーの頂上から転げ落ちる子どもを救い上げる役割さえ逃してしまいそうになります。息つく暇もなく、大人たちはぐったり。そうこうしていると、不思議な静けさが。案の定、椅子の上によじ登って、テーブルの上にあったミニトマトを見つけてパクっと口の中へ。ヒヤー大変「よく噛んで」と絶叫。でも、よく見て

祖父母参観

おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔に子どもたちもにっこり☆あたたかい時間をありがとうございました。



うんどう会に向けて

子どもたちと競技に向けて話し合い、無理なくみんなが楽しめる競技を考え、話し合いを重ねながら活動を進めてきました。全体遊戲「ピーター・パン」では他の役にも興味を持ち、動きや表現を覚えたり、みんなで1つのお話を作り上げることを楽しんでいました。身体の動きだけでなく、勝ち負けに喜んだり、悔しがったりと様々な心の動きも経験しました。

WELCOME

ラッコ組

ばばふうと君・すずきとあ君
さとうほのかちゃん・たなぎたいが君
わたなべゆのんちゃん

バンビ組

さかもとみあちゃん

キリン組

さかもとこう君

いると、一番小さな2歳の子も、立ち止まって、よ～く噛んで飲み込み、嬉しそうにニコニコ。庭でできたアイコなので固くて噛むのが容易でないトマトなのですが。

お母さんにお話を聞くと、3人の好物は、ミニトマト、トウモロコシ、枝豆。給食では出してはいけないとされる、丸くてつるつとしていて、誤嚥や気道閉鎖を起こしやすい食べものです。通っている子ども園の方針が「生きるために食べる」だそうで、何よりも子ども自身が安全に食べる力を身につけることを優先し、特に離乳食では、「自分の一口大がわかる」を大切にしているということでした。

安全な食べものを準備すること、安心して食べることができる環境を作ることは大人の役割ですが、口の中に入れた食べものを安全に食べることは、どんなに小さくても食べる本人にしかできないことです。小さな子どもだからこそ、自分の身を守るために、誤嚥や気道閉鎖を起こさないような食べ方を身につける環境づくりが大切だとあらためて思いました。食べる時は落ち着いて、食べものを口の中に詰め込みすぎない、よく噛む、味わう、簡単なことですが、忙しい毎日では忘れがちです。みんなで心掛けましょう。

会津大学短期大学部 鈴木秀子

*秀子先生からのコラムは月の中旬に頂くため、内容が前後していることもあります。



かっこよくて頼もしい、園のリーダー年長さんの紹介です★

年長
ゾウ

担任 湯田 彩夏

いつも元気いっぱい、笑顔が絶えないゾウ組さん！様々な経験を通して、お互いに認め合う事、自分の気持ちに折り合いをつけることなども出来るようになってきました。最近では運動会に向けて鉄棒や跳び箱、縄跳びなどに意欲的にチャレンジしています。その中で「〇〇君すごい！」、「大丈夫大丈夫、できるよ！」などと、お互いを励まし合う姿も…☆日に日にクラスとしての団結力が高まっていくゾウ組さん！！これからもまた一緒に楽しい発見をたくさんしていきたいです！！



2学期も楽しもう！

お友だちと制作遊び♪

年長
キリン

担任 相馬 剛紀

友だち思いで仲良し☆そしてどんなことにも全力！！なキリン組さん！！最近では、運動会に向け森の広場で鉄棒や跳び箱、縄跳びに力が入り、毎日練習をする姿が見られています。「苦手な事」にはクラスみんなで向き合い「諦めない気持ちが大事」「みんなで頑張る！」と気持ちを1つにし、取り組んでいます！そんな気持ちをこれからも大切に、そして1人1人が優しい気持ちを持てますように！これからも笑顔や元気が絶えないキリン組でいきますよー★



頑張るぞ！エイエイオー☆

好きなポーズで“はいチーズ”

かなみ先生あめでとうございます！

年中2号担任の小原花南先生が出産されました。

★お名前は？ おばら はなです！

★体重は？ 2892gです。

★どんな子に育ってほしいですか？

笑顔いっぱい明るい優しい女の子に育ってほしいです♡

★花南先生から一言 慣れない子育てで毎日新しいことばかりですが子育てを楽しんでいきたいと思います♡



お知らせ 9月中旬より「荒海彩先生」が復帰されました。よろしくお願ひいたします。

園長 橋本希義

今までの暑さが嘘のように和らぎ虫の音もいつの間にか静かになりました。寒暖の差が大きくなり、秋を感じるようになりましたが今年の異常気象を物語るように線状降水帯が発生しあちらこちらで被害がありました。

さて10月「神無月」となり神がいなくなると言われますが「神の月」という説もあります。また子ども達の成長を感じる月もあります。

いよいよ園の運動会です。運動会では表現の要素も多く取り入れています。テーマを決め子ども達に夢と冒険心を与えたいたいと思います。

駆けっこやりレーなど幼児の成長に合わせた運動の基本的な活動を行います。その上で一つのテーマを全学年で表現します。音楽に合わせ体を動かし表現する事も運動要素の一つであると考えています。

運動会後も子ども達の興味や関心が引き続き継続され遊びの中で表現活動に向かいます。

当日は、裏の主役は役員さんや係のお手伝いさんです。保護者の皆様には大きな声援で子どもに力を上げて欲しいと思います。

保護者の皆様のご協力お願いします。

◆「もっとやりたい」を大切に

幼児期の教育は、遊びから生活への広がりが大切だと言わっています。今日は子どもの遊びと思考についてお話ししたいと思います。まず、子どもにはもともと気質という能力があ

ります。それぞれの子によって、興味関心も様々です。例えば公園などで、他の子どもと砂場で遊んでいると「お友達と一緒に遊ぼうね」と言いがちですが、そのような声を掛けても、黙々と一人遊びに没頭しているといった経験はありませんか。もしかするとその瞬間は、子どもが思い描く気持ちと、親が思い描く気持ちとにズレがあるかもしれません。子どもが夢中になって遊んでいる時は、ぜひ子どもの見てている視線の先を見てみてください。そこに、その子の思いの答えが見えてきます。

そして、じっと側で見守ってあげてください。見ている途中で、つい「こうしたほうがすぐできるのに」と口を出したり、スマーズにいくよう手を貸したりしたくなることがあるかと思います。でも、そこはぐっと我慢。とにかく子どものする行為をじっと見ていてください。その姿はまるで「科学者」が実験をしている姿のように見えてくるはずです。専門的には、このような姿を「没頭」と言います。没頭しているとき、頭の中では様々な思考をめぐらしているのです。この時に大切なのが、知的好奇心といわれるものです。好奇心が刺激されることで、探究心が芽生え、やがて探究力が育っていき、学校の教えにつながっていきます。遊びは、子どもにとって大切な「お仕事」でもあり、生きて生活していく術を学ぶ力の源泉です。そこには想像性・思考力・判断力・自発力・探究心・持続力・創造力などなど、様々な生きる力【科学する力】が潜んでいます。この潜んでいる力で、自ら学ぼうと試行錯誤しながらトライし遊んでいくことが、とても重要となります。遊びは、科学であり、時に文学でもあります。ぜひ、教えるのではなく、じっくりと考えさせてあげてほしいものです。(教育誌より)

2025年度 入園願書受付中

10月2日より1号認定での入園を希望される方の入園願書を受け付けています(TEL22-3463)

一人一人を大切に。きめ細やかな保育・楽しい事や嬉しい事に出会いながら笑顔の輪が広がっていくような保育をしていきます。

つどい



Vol. 224

編集・発行
学校法人白梅 子どもの森
PTA文化部



納涼大会

厚生部のみなさん！
ありがとうございました！



鈴木成美(ラッコ・きょう)

入園してから初めての納涼大会で少し緊張していました。踊りが始まると、パチパチと手拍子をしたり、体を揺らしたりして楽しんでいました。良い夏の思い出になりました！これからお友達と一緒に踊るようになるのが楽しみです！



笠原光穂(ラッコ・ゆい)

昨年は抱っこ紐から周りを見ているだけでしたが、今年はひとり歩きで参加！納涼大会を充分に満喫していました。花火は音に驚いて泣いてしまいましたが「はなびこわかったの、バーンでキラキラだったの、きれいだねー」と今も時々話してくれます。ともて心に残る夏の思い出になったようです。ありがとうございました。



三留意人(ラッコ・ちひろ)

納涼大会には、はりきって半被を着て参加しました。ゲームコーナーの輪投げは難しかったですが、動物にご飯をあげるのは、上手に出来てました。ヨーヨーすくいも好きなやつを取ることができて、お友達に自慢したりもしました。来年はもっと上手にできると思うので楽しみです。



戊爪由梨香(ベンギン・なな)

お家でも連日踊り、ワクワクで当日を迎めました。まずは美味しいものを食べて涼しい園舎で一休み、いよいよ盆踊りスタート！のはずが「外暑いから出たくな~い」外で踊るお友達を眺めながら室内で元気いっぱい踊ってくれました。普段あまり着る機会のない浴衣を着て、打ち上げ花火、会津磐梯山の生演奏という贅沢な体験が出来ました。企画運営に携わった皆さま、本当にありがとうございました。



秋山愛美(ペンギン・つばさ)

今回、二回目の納涼大会への参加でした。数日前から楽しみにしていた娘は、普段とは違った雰囲気の園に目を輝かせていました。音楽が流れると照れたように踊るのが印象的でした。書ききれないくらいの思い出が出来ました。企画運営をして下さった厚生部・総務・先生方、ありがとうございました。



橋本美佳(パンビ・たいし)

「ブース…え？ ヨーヨーの空気が抜けている！あれ？ 小魚たちはどこへ行った？」そんなブチハブニングもありましたが、当日までの準備や物づくり等役員として楽しく参加させていただきました。ビカビカ光る刀やスティックを片手に楽しむ姿、あちらこちらから聞こえる子ども達の笑い声はひと夏の素敵な思い出につながったこと思います。厚生部役員の方々、先生方、大変お世話になりました。ありがとうございました。



矢部アリサ(ダンボ・マリア)

家族みんなで楽しみにしていた納涼大会。夏休み中に会えなかったお友達と久しぶりにお話ししたり走り回ったり、とても楽しく過ごすことができました。最後の打ち上げ花火は、最前列で見ることが出来て大興奮でした。素敵な夏の思い出になりました。運営してくださった先生方、厚生部の皆様ありがとうございました。



五十嵐一弥(カラ・かんな、アヒル・はるき、ダンボ・あお)

今回、厚生部2年目で部長をやらせていただきました。分からぬことばかりでしたが、先生方や部員さんなど多くの方々に支えられていたとき、無事納涼大会を開催することができました。当日は子供達の楽しそうな顔を見ることが出来て良かったです。幼稚園でこれだけの規模のイベントはなかなかないと思うので、ずっと続いてもらいたいです。



渡部英里子(コアラ・りょうすけ)

「今日は納涼大会なんだよね！」と朝からずっと楽しみにしていた息子。大好きな剣のおもちゃを真っ先にゲットし、嬉しそうに何度も何度も「見て～！」と自慢していました。お友だちと笑い合う姿を見て、息子の成長も感じた夏でした。きゅうりの一本漬けを2本も食べたのはナイスの話です笑



入船 恵(キリン・かんた)

お昼寝明けの息子は人の多さと音にびっくりしたのか珍しく泣き顔でしたが、自分の番になると涙を拭いて太鼓を叩きました。ちょっとずれてるところも愛おしい！卒園児もたくさんいて、照れたり喜んだりする姿も微笑ましく幸せな空間でした。食べ物、ゲーム、盆踊り、フィナーレの花火まで、幼稚園最後のお祭りを家族みんなで楽しめたこと嬉しいと思います。



高野良太(ゾウ・ゆりな)

年長組、幼稚園最後の納涼大会。年少組で参加した時の盆踊りで泣いてうまく踊れずにいた姿を思い出しました。年長最後の盆踊りでは、しっかり踊る娘の姿を見て、成長を感じました。子供の成長の早さに寂しさを感じますが、納涼大会を楽しむ子供の姿を見る事ができ、良い思い出がまた増えました。子供達の心の中にも幼稚園で過ごした楽しい一つ一つの思い出が残ることでしょう。



編集後記

納涼大会お疲れ様でした！今年度も先生方をはじめとした多くの方々のご尽力の御蔭で、無事納涼大会を開催することが出来ました。本当にありがとうございました☆また今号の発行にあたり、携わられた皆様もありがとうございます☆次号の発行もお楽しみに！佐々木恵子(パンビ・ゆめ)